

亀山市男女共同参画情報誌



2023

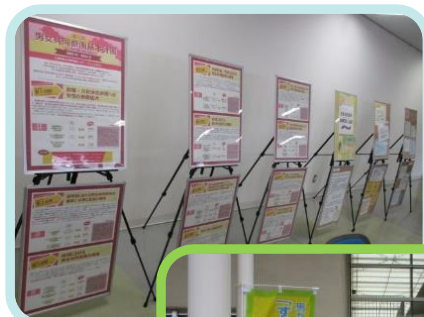
亀山市では、家庭、学校、職場、地域などの様々な分野において、男女が共に助け合い、お互いを大切にし、お互いを認め合いながら心豊かに暮らせる男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画週間中の重点的な啓発活動などに取り組んでいます。

また、令和4年3月には「第4次亀山市男女共同参画基本計画」を策定しました。今後も、男女共同参画社会の実現を目指し、啓発活動等に取り組んでいきます。

2022年度の取組

☆男女共同参画週間の取組

令和4年6月23日(木)から29日(水)の男女共同参画推進週間中、市役所・関支所・加太出張所・総合保健福祉センターあいあい・市民協働センターみらいでの、のぼり旗の設置や啓発パネルの展示、啓発グッズ(メモ帳、ポケットティッシュ)作成を行いました。



☆亀山市ワーク・ライフ・バランス推進週間の取組



ワーク・ライフ・バランスについて考え、実践していたく機会とすることを目的に令和4年11月13日(日)から29日(水)までを「亀山市ワーク・ライフ・バランス推進週間」と設定し、取組を行いました。

11月20日(日)には、「亀山市ワーク・ライフ・バランス市民講座」として、グーウェン代表 深谷百合子氏を講師にお招きし、「『自分の道』を決めるのは自分～自分らしく生きるとは～」をテーマに講演をいただきました。

講演後には「鈴鹿友の会」の皆様によるカジュアル(家事やる)講座と題して、洗濯物や掃除などの家事体験をおこないました。

今回の講座を通して、働く人の「仕事」と、家事や育児・介護、趣味や地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方の実現において学ぶことができました。

2023年男女共同参画週間：令和5年6月23日(金)～6月29日(木)

男女共同参画を考えよう！

無意識のうちにこんなふうに思っていないませんか？言っていないませんか？



あなたはどうですか？振り返ってみてください。

次の①～⑩について、そう思うものに○をつけてみましょう。

- ① 女性が主に、家事をやるのは当たり前のことだと思う。 ()
- ② 男性が洗濯物を干したり、スーパーで買い物をしたりと姿を見かけると「気の話」だとか「かっこ悪い」と思う。 ()
- ③ 地域の行事は男性が計画して、女性はお手伝いするのがよいと思う。 ()
- ④ 市内の避難所での炊き出しは女性の役割だと思う。 ()
- ⑤ コピーや計算などの事務は、女性の方が向いていると思う。 ()
- ⑥ 男性が育児休暇を取るのをおかしいと思う。 ()
- ⑦ 食事代は、男性が積極的に払うべきだ。 ()
- ⑧ 「男なんだから」「女なんだから」と日常的に思う。 ()
- ⑨ 結婚したら、主に男性の収入で家計を支えるのは当たり前だと思う。 ()
- ⑩ 将来のため、男の子には勉強を頑張ってもらいたい、女の子はそこそこでよいと思う。 ()

○の数はいくつありましたか??

0個の人	自分を大切にするように周りの人も尊重できるあなた。すべての人が輝く日々を送れるよう、多くの人にあなたの考えや思いを伝えてください。
1～5個の人	様々な場面で「今までの自分の答えとは違うな・・・」と感じたあなた。ささいな疑問にも立ち止まり、もう一度、考えましょう。小さな気づきの積み重ねが、だれもが住みよい男女共同参画社会をつくります。
6個以上の人	従来の慣習やしきたりに無意識に縛られがちなあなた。「男らしさ」「女らしさ」で区分せず「私らしさ」で考えてみませんか？きっと新しいあなたが見えてくるはずですよ。

男女共同参画の考え方では、「(性別に関係なく)できる人がやる」「自分らしく」



令和2年におこなった市民アンケートでは「**未だに性別によって役割を決められる場面が少なくない**」と結果が出ています。これは、**固定的性別役割分担意識が残っている**ということです。

今後も、亀山市では「すべての人が 生き生き輝くまち 健都かめやま」を合言葉に、男女共同参画社会の実現に向けて、**固定的性別役割分担意識の解消をはじめ、第4次亀山市男女共同参画推進基本計画に基づき、様々な取組を進めていきます。**

デートDVは恋人同士の間で起こる暴力！

「自分の思いどおりに動いてほしい」「独り占めしたい」と相手をコントロールしようとする態度や行為は、暴力であり、「デートDV」といいます。

★暴力は「なぐる・ける」だけではありません

こころへの暴力



- おどす、大声でどなる
- 無視する
- 友だち関係を制限する など

からだへの暴力



- なぐる、たたく、ける
- 髪を引っ張る
- ものを投げつける など

お金の暴力



- デート代をいつも払わせる
- 借りたお金を返さない
- 貯金を勝手に使う など

性的な暴力



- 同意なく性的な行為をする
- 性的な画像や動画を見せる
- 裸等を撮影する など

独占や束縛は愛情表現？ 恋人だから暴力は許される？

こんな思い込みから「支配」を「愛情」と誤解してしまいます。

どんな事情があっても、暴力をふるっていい理由にはなりません。

恋人は「自分のモノ」ではありません。あなたも恋人も、大切にされるべき、カラダとココロを持っている一人の人間です。

大切な人を傷つけてしまう前にやってみませんか？

- ◆ イライラしたら取り敢えず深呼吸
- ◆ ケンカになりそうなときは、勇気をもって離れてみる
- ◆ 相手にとって本当はどんな自分でいたいのか考えてみる

恋人からの暴力は、誰にでも起こりえる身近な問題で“自分のことかも”と気づくことが大切です。信頼できる友人や大人、相談窓口に話してみることで、気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。「これってもしかして...」と思ったら、ひとりで悩まずに相談しましょう。

恋人からの暴力についての相談は、子ども未来課子ども支援グループが担当しています。問い合わせは裏面の女性相談をご参照ください。

ご案内 三重県内男女共同参画連携映画祭 2023

映画「オケ老人！」

場 所：亀山市文化会館大ホール

開催日：令和5年 7月22日(土)

開 場：12時30分

開 演：13時～15時30分

定 員：900名 入 場：無料

入場には整理券が必要です！

○整理券配布場所

(なくなり次第終了となります。)

- ・亀山市役所（窓口案内）
- ・関支所（文化課 人権・ダイバーシティグループ）
- ・亀山市文化会館 ・フレンテみえ など

※整理券は6月19日（月）から配布します。

それぞれの開庁・開館時間にお越しください。

- ・亀山市役所及び関支所は 平日8:30～17:15
- ・亀山市文化会館は 9:00～17:00（土日祝日含む）
- ・フレンテみえは 9:00～19:00（月曜日休館・月曜日が祝日の場合は、翌日休館）



©2016 荒木源・小学館／「オケ老人！」製作委員会

○無料託児あります（要予約） 先着10名

問い合わせは、下記の

文化課 人権・ダイバーシティグループまで

○あらすじ

歴史と伝統ある「梅が岡交響楽団」（梅響）も、今はすっかり年寄りばかりのダメなアマチュア・オーケストラ。そんな彼らのもとに入団してきたのは、高校教師・千鶴。

昔、演奏していたバイオリンをまた始めたいという思いからだったが、なんと楽団の名前を間違えてしまった。千鶴が入団したかったのは、ライバル楽団「梅が岡フィルハーモニー」（梅フィル）だったのだ。そんな千鶴の失意とは裏腹に、久しぶりの希望の若手に盛り上がる梅響の老人たち。千鶴は彼らのペースにすっかり翻弄させられてしまう。果たして、千鶴とオケ老人たちは華麗なる復活を遂げられるのだろうか?! 自由奔放な老人たちと出会い、音楽の本当の楽しさを知る千鶴。

そして、千鶴と出会い、オーケストラとして音楽を多くの人に届ける喜びを知るアマオケ老人たち。運命のいたずらによって出会った彼らが、年代を越えてぶつかり合い、刺激し合い、成長していく姿は、笑いと感動にあふれ、老若男女問わず元気と幸せを届けます。

女性相談

夫・恋人からの暴力、夫婦間の問題など一人で悩まず、お電話ください。

日時 平日8時30分～17時15分（土日祝休み）

場所 総合保健福祉センター（あいあい）2階
子ども未来課子ども支援グループ

電話 0595-83-2425

■ 男女共同参画に関する情報、問合せ ■

亀山市 市民文化部 文化課

人権・ダイバーシティグループ

電話 0595-96-1224

FAX 0595-96-2414

E-mail jinken@city.kameyama.mie.jp